

由良川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～由良川の治水対策として、河積拡大、堤防強化等を推進～

●グリーンインフラの取り組み 『清らかな流れと豊かな緑が織りなす由良川の多様な生物の生息・生育環境の保全・創出』

- 由良川中流域の水域では、オイカワ・アユなどの魚類やモノアラガイ等の水生生物が確認されているほか、サケの産卵活動や産卵床が確認されている。陸域では、水際のツルヨシから自然植生であるエノキムクノキ林など多様な植物が確認されており、豊かな自然環境が存在している。また、水際の豊かな自然環境を利用するコウノトリの飛来が度々確認されており、地元住民の注目を集めている。
- 治水対策における多自然川づくりのために、今後概ね10年間で由良川中流域に湿地・ワンドを新たに創出するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取り組みを推進する。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

由良川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～由良川の治水対策として、河積拡大、堤防強化等を推進～

- 由良川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、府県、市町等が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
【短期】人口・資産が集中する中流部は、盆地形状で勾配が緩く、流れが遅くなり洪水が溜まりやすいことから、堤防整備や河道掘削等を実施し、河積を確保するとともに、宅地嵩上げや輪中堤の水防災対策を進めてきた下流部では、関係機関と連携のもと、内水被害軽減対策等を重点的・集中的に実施し、水災害対策を加速化させる。
【中長期】校庭、ため池、水田等における雨水貯留浸透機能の確保、開発に伴う調整池の設置・保全、森林の整備及び保全等の流域治水対策を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて、由良川中下流部は内外水による浸水被害が発生しやすい地形であるという特徴を踏まえ、「利水ダム等7ダムにおける事前放流等の実施、体制構築」、「災害危険区域や建物等の耐水機能の確保・維持、立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導など、土地利用や住まい方の工夫」等の対策を実施する。

区分	主な対策内容	実施主体	工期		
			短期（概ね5年間）	中長期（各機関の整備計画完了）	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削・河道拡幅・堤防整備・護岸整備 ・付替え河川・堤防強化	京都府・兵庫県 国（福知山河川国道事務所）	緊急治水対策完了（国） 黒井川（高籠寺橋～小野橋）完了（兵庫県） 付替え河川完了（京都府）		
	調節池	関係市町・京都府		内水被害軽減対策完了《大江町河守～公庄地区》 （福知山市・京都府・国）	
	下水道（雨水対策）、排水施設（水路、排水機場）の整備等の内水被害軽減対策	関係市町・京都府	綾部雨水ポンプ場の整備完了（綾部市）	内水被害軽減対策完了《大江町河守～公庄地区》（福知山市・京都府・国） 内水被害軽減対策完了《下六人部地区》（福知山市）	
	校庭、ため池、水田等における雨水貯留浸透機能の確保、開発に伴う調整池の設置・保全	関係市町 京都府・兵庫県・農林水産省	調整池の整備完了（京丹波町）		
	利水ダム等7ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者：国、京都府、兵庫県、関西電力（株）、土地改良区、	関係市町 京都府・兵庫県・関西電力 国（福知山河川国道事務所）等	雨水貯留浸透施設の設置補助（綾部市、宮津市、南丹市）		
	森林の整備及び保全	関係市町・京都府・兵庫県 林野庁・森林整備センター	事前放流の運用開始		
	砂防堰堤、治山ダムの整備	京都府・兵庫県			
	被害対象を減少させるための対策	災害危険区域や建物等の耐水機能の確保・維持、立地適正化計画に基づき水害リスクの低い地域への居住誘導など、土地利用や住まい方の工夫	関係市町・兵庫県	立地適正化計画における防災指針の作成（福知山市、綾部市）	
水害や土砂災害等ハザードマップの作成と周知、高度化		関係市町 京都府・兵庫県	ハザードマップの全戸配布（綾部市）		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	多段階の浸水想定図（浸水頻度毎の浸水深図）及び水害リスクマップ（浸水深毎の浸水頻度）の整備	国（福知山河川国道事務所）		内外水一体型水害リスクマップの作成（国）	
	避難所の案内や実績浸水深など、避難行動に資する情報の現地表示	関係市町・京都府・兵庫県 国（福知山河川国道事務所）	避難スイッチの取り組み（京丹波町）		
	隣接市の避難所活用や災害リスク情報を活用した避難計画等、柔軟な避難体制の整備・運用・改良	関係市町	ハザードマップを活用した地区防災計画作成の推進（宮津市） 防災マップの全戸配布とWEB版防災マップの公開（丹波篠山市）		
	避難行動に資する情報発信等の高度化及び防災情報の充実	関係市町・京都府・兵庫県 国（気象庁、福知山河川国道事務所）	超早期短時間大雨情報、警戒レベルに対応した予測情報、大雨特別警報（強水害）等の基準の改善、キキクルの常設化と刷新（気象庁） 避難危険情報の運用改善（福知山河川国道事務所、京都府気象台）	線状降水帯に関する情報の改善（気象庁）	
	「局地的豪雨探知システム」の利活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定	環境省	ゲリラ豪雨対策アクションプランの策定完了（環境省）		
	兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）の加入促進	兵庫県			
	グリーンインフラの取組	治水対策における多自然川づくり	京都府・兵庫県・森林整備センター 国（福知山河川国道事務所）		
		魅力ある水辺空間・賑わい創出	国（福知山河川国道事務所）		
自然環境が有する多様な機能活用の取組み		地元（住民・学校・教育委員会・協議会等）			



【事業費（R2年度以降の残事業費）】

- 河川対策
 全体事業費 約523億円 ※1
 対策内容 堤防整備、河道掘削、河道拡幅 等
 - 下水道対策
 全体事業費 約8億円 ※2
 対策内容 雨水ポンプの新設、雨水貯留施設の設置 等
- ※1：直轄及び各圏域の河川整備計画の残事業費を記載
 ※2：各市町における下水道事業計画の残事業費を記載

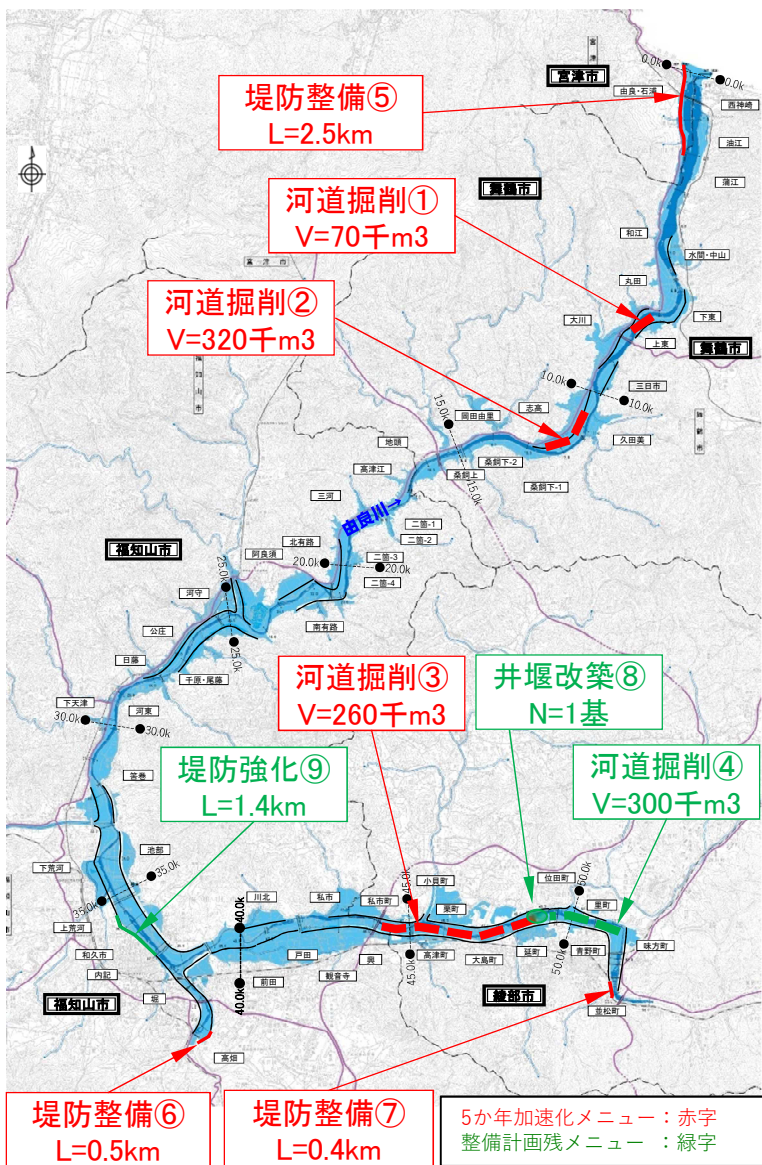
※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

由良川水系流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

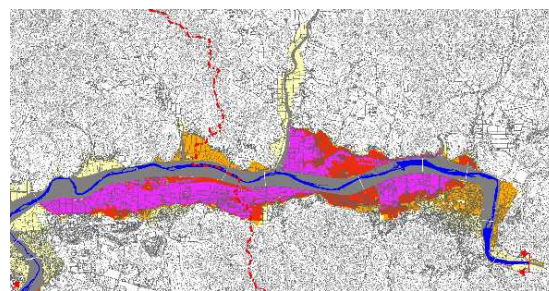
～由良川の治水対策として、河積拡大、堤防強化等を推進～

- 由良川下流部は、上東地区や志高地区の河道掘削及び由良・石浦地区の堤防整備を短期内に完了させることで、整備済みの輪中堤や宅地嵩上げと併せて、昭和34年伊勢湾台風規模の洪水に対して外水による家屋浸水被害を解消。
- 由良川中流部は、福知山市や綾部市において、由良川中流部緊急治水対策の完了に引き続き、並松地区及び土師川高畑地区の堤防整備並びに栗村井堰までの河道掘削等を短期内に完了させ、浸水被害を大幅に軽減。

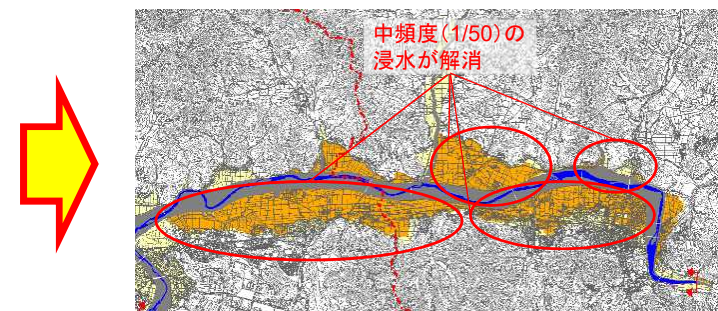
短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約62%→約98%



現状 由良川中流部では堤防整備や河道掘削が整備中のため、溢水、破堤等により家屋浸水が発生する



短期 由良川中流部では連続堤の概成及び河道掘削により浸水被害が大幅に軽減される



※この図は、河川の長期計画（河川整備基本方針）で計画対象としている1/100確率年の降雨及びその降雨を1/10, 1/30, 1/50の確率年とした場合に想定される浸水範囲であり、河川整備計画で目標とする降雨により想定される浸水範囲と一致しない場合がある。

※国直轄区間からの外水氾濫のみを想定したものであり、浸水範囲の軽減効果は、国の整備効果のみを反映している。



対策内容	区間	工程	
		短期（R2～R7年）	中期（R8～R15年）
河道掘削	①地区（上東）	100%	
	②地区（志高）	100%	
	③地区（興、高津町、小貝町、栗町、大島町）		100%
	④地区（位田町・里町・青野町）		100%
堤防整備	⑤由良・石浦地区	100%	
	⑥高畑地区	100%	
	⑦並松町地区	100%	
井堰改築	⑧地区（栗村井堰）		100%
堤防強化	⑨地区（岩沢堤）		100%

【短期整備完了時の進捗】
 堤防整備
 ①上東地区 河道掘削 100%
 ②志高地区 河道掘削 100%
 ③興・高津町・小貝町・栗町・大島町地区 河道掘削 100%
 堤防整備
 ⑤由良地区 堤防整備 100%
 ⑥並松町地区 堤防整備 100%
 ⑦高畑地区 堤防整備 100%

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

由良川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

～由良川の治水対策として、河積拡大、堤防強化等を推進～

<p>戦後最大洪水等に対応した河川の整備（見込）</p>  <p>整備率：98% (概ね5か年後)</p>	<p>農地・農業用施設の活用</p>  <p>6市町村 (令和4年度末時点)</p>	<p>流出抑制対策の実施</p>  <p>5施設 (令和3年度実施分)</p>	<p>山地の保水機能向上および土砂・流木災害対策</p>  <p>治山対策等の実施箇所 10箇所 (令和4年度実施分) 砂防関連施設の整備数 2施設 (令和4年度完成分) ※施行中 7施設</p>	<p>立地適正化計画における防災指針の作成</p>  <p>2市町村 (令和4年12月末時点)</p>	<p>避難のためのハザード情報の整備</p>  <p>洪水・浸水想定区域 27河川 (令和4年9月末時点) ※一部、令和4年3月末時点 内水・浸水想定区域 0団体 (令和4年9月末時点)</p>	<p>高齢者等避難の実効性の確保</p>  <p>洪水 312施設 避難確保計画 179施設 (令和4年9月末時点) 個別避難計画 8市町村 (令和4年1月1日時点)</p>
---	--	---	---	---	--	---

氾濫をできるだけ防ぎ・減らすための対策

堤防整備<宮津市由良地区>(福知山河川国道事務所)

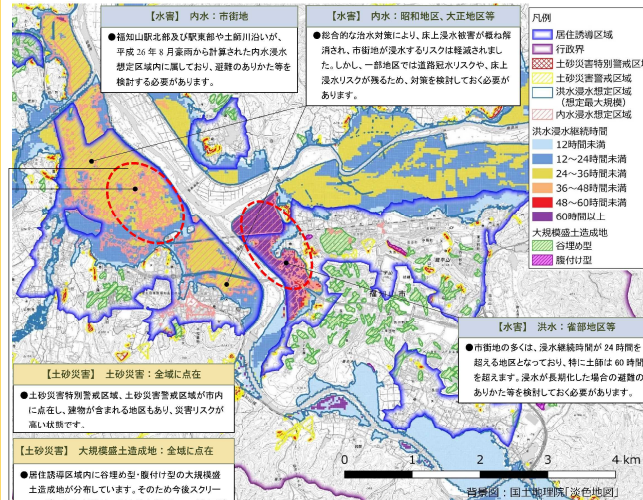
- 平成25年台風第18号による被害を契機に、平成16年台風第23号及び平成25年台風第18号の洪水で2度浸水被害を受けた区間を「緊急的な治水対策」として、河川整備計画の治水対策の一部を大幅に前倒して、概ね10年間で実施しR4年3月に完了。
- 今後は残りの河川整備計画の整備内容を推進。



被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画における防災指針の作成(福知山市)

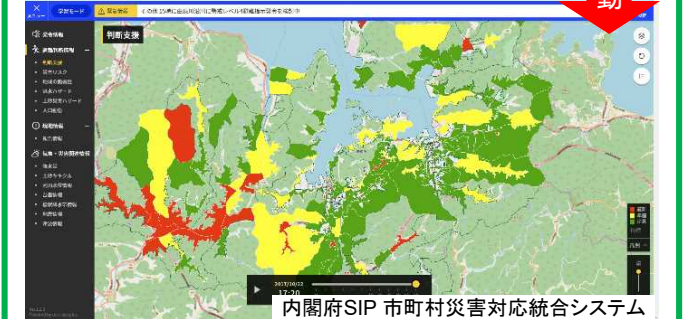
- 「防災コンパクト先行モデル都市」として国の支援を受けて立地適正化計画を作成。(令和4年4月公表)
- 防災・減災の観点を取り入れたコンパクトな都市づくりを推進。



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

舞鶴市総合モニタリング情報配信システム(舞鶴市)

- 市民が適切なタイミングで避難できるよう、国・府が公開している河川水位と、市管理河川の水位を一つの画面で見ることができるサイト「舞鶴市総合モニタリング情報配信システム」を令和3年7月にWEBで公開。
- 令和4年度は河川カメラ画像公開(14か所)、水位計(4か所)、雨量情報(1か所)といった提供情報の拡充等を実施。



※指標の数値は集計中のため変更の可能性があります。